

FUJITA

 Daiwa House Group®

株式会社フジタ 「夏のリコチャレ」について

2024年10月23日

株式会社フジタ
経営改革統括部
ダイバーシティ推進部



エコ・ファースト企業
環境大臣認定

 We Build ECO

Daiwa House Group®

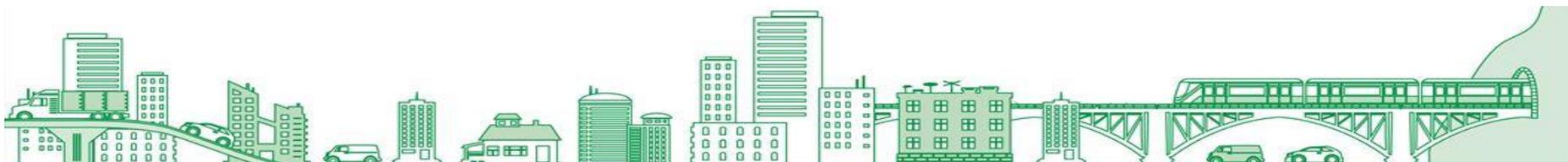
Fujita Corporation

■ 株式会社フジタについて

- 会社概要
- 企業理念
- 事業内容

■ リコチャレの活動について

- 活動内容
- 今年度実施内容
- 工夫していること・継続していること
- これから



■ 株式会社フジタについて

- 会社概要
- 企業理念
- 事業内容

■ リコチャレの活動について

- 概要
- 今年度実施内容
- 工夫していること・継続していること
- これから





創業

1910年12月

創業 114年



国内拠点

本社（渋谷区千駄ヶ谷）
北海道、東北、東京、千葉、関東、
横浜、名古屋大阪、広島、四国、九州、
沖縄、技術センター



売上高

(2024年3月期・連結)

5,911億円

建築

62%

土木

20%

開発

15%

その他

3%



海外拠点

上海、ソウル、台北、香港、フィリピン、
ハノイ、シンガポール、マレーシア、
バングラディシュ、インド、ドーハ、
ケニア、ドバイ、メキシコ、ペルー
— 他



従業員

(2024年4月現在)

3,398名

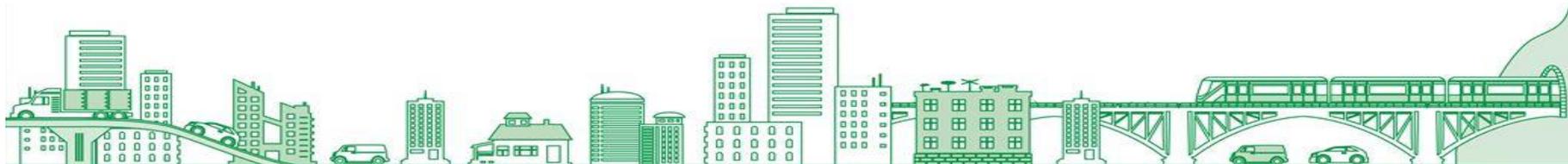
男性 83%

女性 17%





自然を 社会を 街を
そして人の心を豊かにするために
フジタは たゆまず働く



建築事業



商業施設・オフィスビル・工場・マンション
物流施設・学校・官舎・病院 など

土木事業

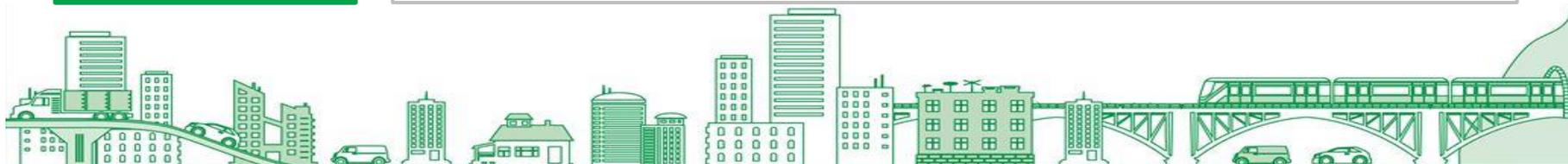


道路・ダム・トンネル・橋・鉄道・
土地造成・発電所 など

開発事業



市街地再開発・土地区画整理事業など

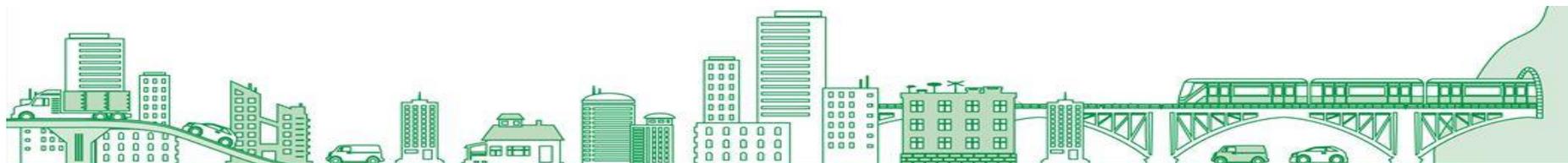


■ 株式会社フジタについて

- 会社概要
- 企業理念
- 事業内容

■ リコチャレについて

- 概要
- 今年度実施内容
- 工夫していること・継続していること
- これから



◇参画時期

2017年度より参画。2021年度はリモート開催。

◇目的

女子小中高学生を対象にエンジニアの仕事やものづくりの楽しさを伝え、街づくりの大切さ、自然環境への配慮等建設業の魅力を幅広く紹介。

◇実施内容

技術センター(神奈川県厚木市)において、小中高学生を対象に、建設技術を紹介する体験型の見学会を実施。見学とコミュニケーション会の2部構成。

第1部 グループに分かれてセンター内をツアー見学

第2部 当社の研究開発系技術者の女性社員とのコミュニケーション



フジタで「見て、触れて」
楽しく学ぼう 建設

フジタは、この夏、内閣府、文部科学省、経団連と共催で、小中高生を対象とした「理工チャレンジ(リコチャレ)『フジタ技術センター 見学会』を開催します。

フジタの建設技術を“目で見て”“実際に触れてみて”楽しく学んでください。将来なりたい自分をイメージし、進路選択(チャレンジ)できるチャンスです。

見学後は、そこで働く理工系の女性社員との交流会も予定しています。

「どんな仕事をしていますか?」「いつ頃からこの仕事をしたいと思いましたか?」など、皆さんが普段抱えている疑問にもお答えします。

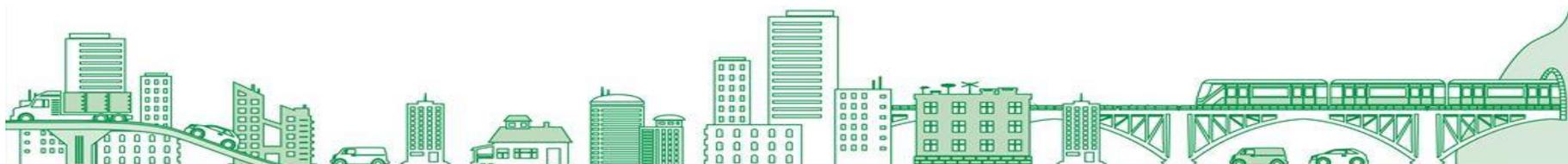
開催日時:2024年7月24日(水) 13:00~16:30

新しい技術を見たり触ったりするのが楽しかった(10歳)

【昨年度の様子】

- ・ 超高強度コンクリートに触れてみよう
- ・ 免震建物のしくみや免震装置を見てみよう
- ・ トンネルを造る技術はどんなものかな
- ・ コミュニケーションタイムでは研究員の体験談が聞けて楽しいよ などなど

説明がわかりやすくして勉強になりました(14歳)



夏のリコチャレテーマ

フジタで“見て、触れて”楽しく学ぼう 建設

① リコチャレ専用の送迎バスで技術センターへ！

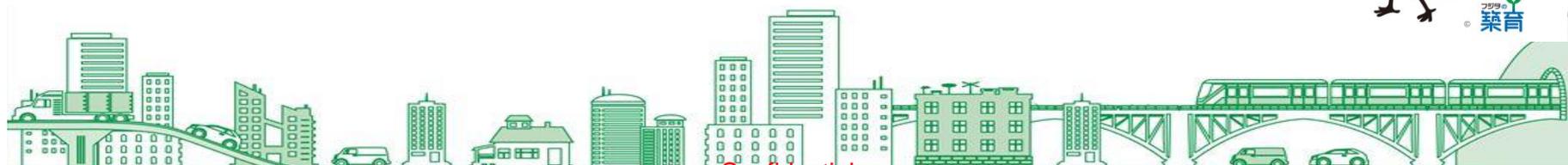


| 参加者 | 人数 |
|-------|----|
| 小学生 | 9 |
| 中学生 | 7 |
| 高校生 | 2 |
| 保護者 他 | 15 |
| 合計 | 33 |

今年は例年になく多くの方
にご参加いただきました！



②建設業や、フジタの事業内容等の説明を受けます

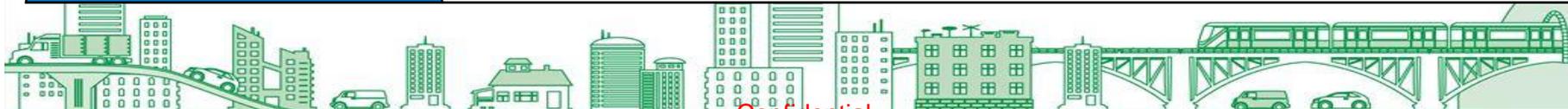


③ いよいよ見学に出発です！



さてさて
何が見られるかな？

| | |
|--------|----------------------------------|
| 建築生産技術 | 超高層建物を実現する建築技術(超高強度コンクリートなど)について |
| 免制震技術 | 建物の地震被害を抑える技術と地震の揺れを抑える免震装置について |
| 土木技術 | トンネルなどインフラを造る技術について |
| 環境技術 | 豪雨災害を予防するレインガーデン技術について |
| DX技術 | デジタルデータを建設工事に活用するAR技術について |





建築生産技術

超高強度コンクリートのピースを、実際に触れたり、重さを体感しながら超高層建物を実現する技術を学びます。

超高層マンションの模型に興味津々





免制震技術

技術センターの建物の地下にて、実際に設置されている免震装置を前に、模型を使って、地震の被害を抑える免制震技術を学びます。

土木技術

生活基盤となるインフラ技術を「トンネルはどうやってつくっているのか？」といったクイズ形式で楽しく学びます。





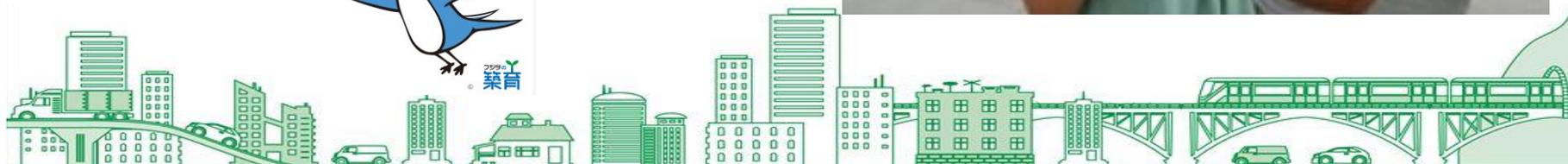
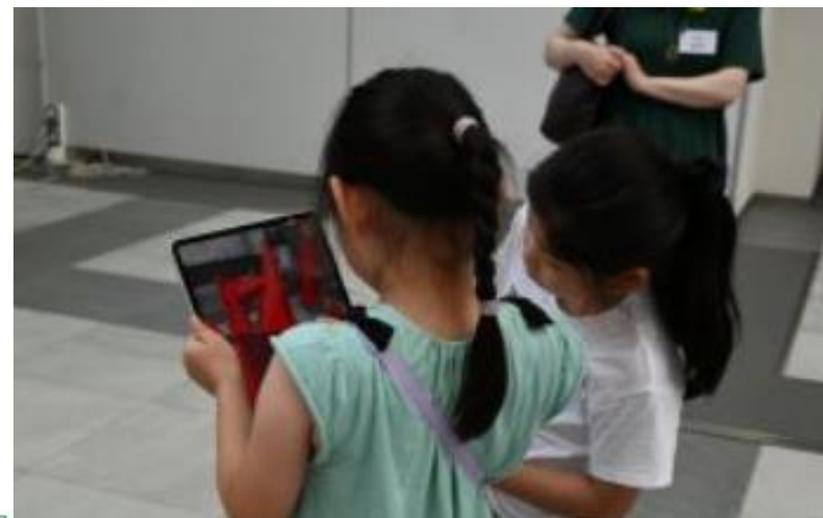
環境技術

近年増えている豪雨災害を予防する、建物の敷地内で雨水を貯める、レインガーデンの技術について説明を受けます。身近なところに最新技術が！



AR技術

デジタル技術を建設現場に活用する、最先端のAR技術を体験。目の前の空間に、沢山のカラーコーンが出現したり、建物の中身（柱や配管）が覗ける！！



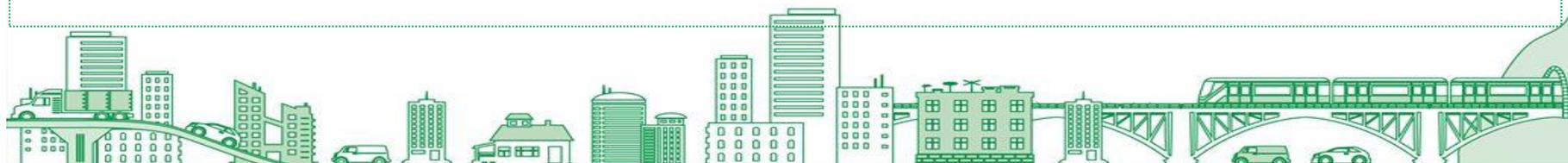
④ 女性技術者とのコミュニケーション



技術のこと、進路のこと・・・
皆さんからの質問にお答えします。

皆さんからの質問

- ・今までで一番印象に残っている仕事は何ですか？
- ・大学ではどんな勉強をしましたか？
- ・これから仕事でかなえたい夢はありますか？
- ・建築学科を卒業した方がどのようなキャリアを積んでいるかを知りたいです





土木の技術がダイナミックで
カッコ良かったです！

普段何気なく見ている建物にも沢山の
技術が使われていることが学べて
興味深かったです。



楽しかった！



建設会社に興味がわきました！
特にレインガーデンの環境技術
が生活に役立っていることがわ
かりました。



・安全配慮

実施場所の技術センターが最寄り駅から路線バスで30分程度かかるため、実施初年度より専用バスで送迎、安全に見学できるエリア(段差の少ないエリア)での見学コース設定としています(ハイヒールはNG、平らな靴での参加も事前に告知)。

・具体的な見学内容がわかるチラシ

発信するチラシは、具体的な見学内容が分かるように掲載内容を工夫しています。

・見学の班を年齢別に

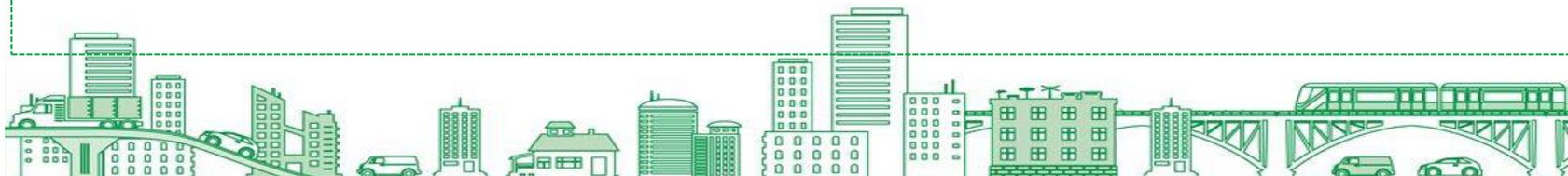
小学生～高校生まで、参加者の年齢・理解度に合わせて説明ができるように班分け(ネームタグで見学者の識別も)しています。

・解り易い言葉で、最新技術をご説明

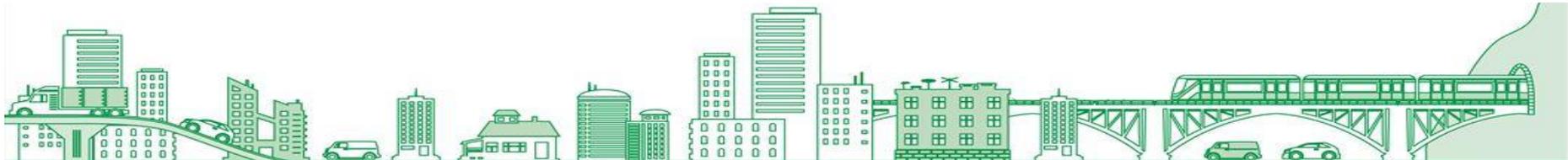
最新技術を解り易い言葉でご紹介できるように、毎年内容をブラッシュアップ。皆さんに解り易いことばで説明を心掛けていて、保護者の方からもご好評をいただいています。

・将来の進路について考える時間も作る

女性技術者とのコミュニケーションでは、理系の仕事に進む契機等をお話することで、参加者が将来の進路を考えるきっかけを持てるようにしています。



ものづくりの楽しさ、街づくりの大切さ、自然環境への配慮等、建設業の魅力を伝えるとともに理工系の仕事への興味・理解を深め、女子小・中・高生の進路を決めるきっかけづくりの場を提供していきます。



ご清聴 ありがとうございます



建造(けんぞう)くん



掘蔵(ほりぞう)くん



ハクちゃん

株式会社フジタ 「築育」のキャラクターたち

FUJITA

 Daiwa House Group®

ありがとうございました

www.fujita.co.jp